

パープルリボンは、女性に対する暴力撤廃運動の国際的シンボルマークです。



パープルリボン・コンサート 開催のお知らせ

◇◆暴力に対抗するのは、「音楽による美的体験」と「ユーモア」です！◆◇

11月25日は国連・女性に対する暴力撤廃デーです。その時期に合わせ、昨年に引き続き、今年も《パープルリボン・コンサート》を開催します。DV、セクハラ、性犯罪、他、女性に対する暴力をなくし、女性・男性の良好な関係を築くことを願おうと、音楽を持ち寄って奏でる、市民参加型のコンサートです。出演者の性別、プロ・アマも不問、いかなる曲が飛び出すか、当日のお楽しみです。出演者は、服のどこかに思い思いのパープルリボンを装着して演奏します。多くの方の参加をお待ちしています。

【出演予定】 天宮耀子(歌手)／草柳和之[注2]／foolish fish「清水友美(ピアニスト・作曲家)+林潤(ギタリスト)」／

水井真希(映画監督・女優)／米永志奈乃(ピアノ教師)／

【演奏曲目予定】

- 坂本龍一「大河ドラマ『八重の桜』～テーマ曲」
- 久石譲「6番目の駅」～宮崎駿監督『千と千尋の神隠し』
- モーツァルト/リスト編「アヴェ・ヴェルム・コルプス」
- 草柳和之[注2]作詞/野村誠[注1]作曲『DV撲滅ソング
～DVカルタを歌にした』[注3]→歌い手募集中。
- その他

〔日時〕2018年11月24日(土),13:30～16:45.

〔参加費〕500円

〔会場〕聖書キリスト教会 3F・小礼拝堂
：練馬区豊玉北1-12-3(西武池袋線江古田駅8分)

〔主催・問合せ先〕メンタルサービスセンター
〒176-8799 練馬郵便局留 ☎03-3993-6147
<http://www.5e.biglobe.ne.jp/~m-s-c/>

★出演者・実行委員を募集中です。

★活動内容問合せ、カウンセリング等は上記にご連絡下さい。

〔注3〕⇒曲の紹介

DV防止キャンペーン音楽の委嘱第2曲。DVをテーマにカルタとして編集した《DVカルタ》は、DV問題啓発ツールであり、全44枚の読み札、絵札、解説書から構成されています。その読み札を並べて歌詞として作曲されました。全4曲。曲は明るく時に大胆、シュールだがおかしい、このミスマッチがディープな音楽体験へと誘います。

【全国各地でパープルリボン・コンサートを開催しよう!】

開催は、やる気と人手があれば、簡単です。その条件は、

①「DVなど女性に対する暴力をなくしたい」という思いに、ふさ

わしい曲を選び(どのような意味でもよい)、それを演奏する。

②出演者は、服のどこかに紫色のリボンを装着して演奏する。たったこれだけです。女性に対する暴力をなくすことは、女性・男性の良好な関係を築くことにつながります。そのために音楽を活用し、思いを集め、人をつなぐ、そのような素敵な《パープルリボン・コンサート運動》を、全国各地で展開しましょう。



【注1】《作曲者紹介：野村誠》

日本センチュリー交響楽団・コミュニティプログラム・ディレクター。インドネシア国立芸術大学客員教授、東京芸大講師等を歴任。2003年第1回アサヒビール芸術賞他の受賞歴がある。共著『老人ホームに音楽がひびく』（晶文社）他多数。エディンバラ大学(英)、マヒドン大学(タイ)、フォルクヴァング大学(独)、等でワークショップを行う。彼の曲は世界20カ国以上で演奏されている。

【注2】《プロデュース：草柳和之》

メンタルサービスセンター代表・カウンセラー、大東文化大学非常勤講師。DV被害者支援に携わると同時に、日本で初めてDV加害者更生プログラムの体系的実践に着手、その方法論の整備、専門家研修の提供等により、この分野をリードしてきた。日本カウンセリング学会東京支部会・運営委員。

著書に『ドメスティック・バイオレンス』（岩波書店）、共著『標準音楽療法入門 下』（春秋社）、他、多数。日本カウンセリング学会認定カウンセラー。日本音楽療法学会会員。長年のDV問題の先駆的取り組みが評価され、社会貢献支援財団より、平成27年度社会貢献者表彰を受賞した。